

主な議案

（要約して掲載しています）

報告案件

■令和7年度刈谷市一般会計繰
続費の繰越しについて
継続費とは、数年度にわたり
予算を支出するもので、完了ま
でに期間を要する事業に適用し
ます。

- ・経費の総額や年割額はあらか
じめ決められています。事業
の進行状況により、順次繰り越
して支出します。
- ・児童発達支援センター移転整
備事業
- ・市道01―40号線他道路新設改
良事業（その2）
- ・橋りょう長寿命化整備事業
- ・ウイングデッキ整備事業
- ・たまち公園等整備事業

継続費の総額
34億3834万8千円

繰越総額
10億7496万5千円

■令和7年度刈谷市一般会計繰
越明許費の繰越しについて
繰越明許費とは、天候不順、
交渉の不調などにより事業の完
了が遅れるような場合など、翌
年度に限り予算を繰り越して支
出できるものです。

- ・交通安全啓発事業
- ・賦課事務システム改修事業
- ・児童遊園改修事業
- ・物価高対応子育て応援手当支
給事業
- ・単独土地改良事業
- ・JR刈谷駅総合改善事業
- ・総合運動公園整備事業

繰越総額
38億7456万3087円

単行議案

■工事請負契約の締結について
（仮称）ぶんれい交流館建設
（建築）工事（週休2日）
（問）（仮称）ぶんれい交流館
を整備していく内容はどうよう
か。

（答） 令和6年度に行った地域
住民を中心としたワークショップ
において出された意見を基
に、市民の交流と子供の居場所
づくりのため、歴史を感じられ
る、多世代交流の場として整備
するものである。1階には、イ
ンターネットで予約した図書の
貸出し返却機能を備えることに
、地域の方々が自由に過ごせ
る交流スペースのほか、子供や
保護者同士の交流を目的とした
子育て交流スペース、さらに歴
史展示スペースや学習室を設置
し、2階には亀城小学校の児童
クラブを整備する。

（問） 整備にあたって、施設の
こだわりやアピールポイントは
どのようなか。

（答） 整備する場所は、刈谷藩
の藩校、文礼館や刈谷初の図書
館があった場所であり、周辺に
は多くの歴史的資産があること
から、歴史展示スペースにおい
て文礼館や周辺地域の歴史を紹
介すること、市民だけでなく、
市外から来る方にも、郷土
資料館や歴史博物館などの近隣
施設への来館にもつなげたいと
考えている。施設の外観や内装
も、文礼館の跡地であることを
イメージできるように和風のデ
ザインとしている。

条例議案

■刈谷市税条例の一部改正につ
いて

（問） 再生可能エネルギー発電
設備にかかる改正の趣旨はどの
ようか。

（答） 改正前は、主に発電設備
の出力に応じた特例割合が定め
られていたが、改正後は、対象
設備をペロブスカイト太陽電池
や洋上風力発電設備など、次世
代型のものにするなど、主力
電源化に向け促進したいものに
特化した上で、特例割合を拡充
することにより、エネルギー政
策上の重点分野を推進したいと
考えている。

（問） 所得税の源泉徴収を要し
ない公的年金等受給者にも扶養

■農業委員会委員の選任について
令和8年7月29日で任期満了となるので、次の方を選任する
ことに同意しました。（任期3年）

神谷 友裕 氏 （泉田町）	杉浦 克己 氏 （築地町）	近藤 靖 氏 （西境町）	近藤 尚登 氏 （井ヶ谷町）	加塚 豊久 氏 （今川町）	岡田 章義 氏 （新田町）	加藤 佳子 氏 （東境町）
鈴木 勝之 氏 （元町）	近藤 輝彦 氏 （東境町）	正木とよ子 氏 （高須町）	山本 坂一 氏 （野田町）	清水ほづみ 氏 （小垣江町）	加藤 彰夫 氏 （半城土町）	山田 友樹 氏 （井ヶ谷町）

親族等申告書の提出を求める理
由はどのようなか。

（答） 所得税の源泉徴収を要し
ない場合であっても、本人が障
害者、ひとり親等に該当する場
合や扶養親族を有する場合には、
所得控除額が増え、市民税の税
額が変わるため、個人市民税の
課税において必要となる控除に
関する情報が得られるよう、扶
養親族等申告書の提出を求める
ものである。

補正予算議案

全議員で構成する予算審査特
別委員会を経て、関係する分科
会で審査しました。

6月25日に再度予算審査特別
委員会を開催し、各分科会での
審査結果について各委員長から

報告を受け、26日の本会議にお
いていずれも原案のとおり可決
しました。

補正する額（一般会計）
9744万円
補正後の予算総額（一般会計）
747億6044万円

補正後の予算総額（全会計）
1129億6031万9千円

【主な事業】
中田ドラゴンズファーム拠点
誘致事業

（問） 公募のスケジュールと誘
致の条件はどのようなか。

（答） 1次提案の締切りは7月
17日、2次提案の締切りは10月
30日となっており、令和9年5
月頃に、優先交渉権者を決定し
た上で、2030年代前半の移
転を目指すと考えている。具
体的な条件として、パンテリン
ドームナゴヤから車で原則1時
間以内、公共交通機関で無理な
くアクセスできること、敷地は
一団の土地として7万から8万
平方メートル程度を確保できる
こと、必須施設として、メイ
ン球場、サブ球場、サブグラウ
ンド、屋内練習場、クラブハウス、
選手寮、関係者用駐車場及び一
般用駐車場を確保することのほ
か、20年から30年以上継続して
利用可能なこととされている。
また、中長期にわたって安定的
なファーム運営ができるよう、
自治体から効果的な支援、協力
が得られること、住民、企業等、
地域との良好な関係が築けるこ
となどが挙げられている。

（問） 誘致が成功した場合の効
果をどのように考えているか。

（答） 公式戦や地域との交流イ
ベントなどを通じて、子供たち
をはじめ、市民に夢や希望をも
たらし、地域の活性化につなが

委員会の動き

委員会では、議案、陳情の審査のほか、主に次のことについて、
質問などがありました。

企画総務委員会

ふるさと納税

（問） ふるさと納税の受入額と
流出額はいくらか。

（答） 個人からの受入額は、直
近の令和6年度が約5620万
円、流出額は翌年度の課税
額に反映され、7年度が約
9億6700万円であった。

（問） ふるさと納税による受入
額をどのように増やす考えか。

（答） 市内事業者の協力を頂き
ながら、返礼品を充実させると
ともに、掲載サイトや企業版ふ
るさと納税の委託先を増やし、
積極的なPRを行う。

その他「財政状況」「刈谷市
国民保護計画」「DXへの取組」
などがありました。

福祉産業委員会

農業者支援の充実

（問） どのような農業者支援策
があるか。

（答） 認定農業者への農地の集
積に対する補助をはじめ、農作
業の省力化や生産性の向上を図
るためのスマート農業機器の導
入に対する補助やスクミリンゴ
ガイによる水稲の被害を防ぐた
めの駆除用薬剤の購入に対する
補助などがある。補助制度以外
には、販売促進につなげるため
の農産物のPRや就農相談を県
につなぐ等の農業者への支援を
行っている。

その他「マイボトル用給水機
の設置」「高齢者生活支援ギフ
トカード」などがありました。

陳情の結果

今回市民の皆様等から提出さ
れた陳情8件は、関係する委員
会で審査した結果、いずれも不
採択となりました。

▼公契約事業従事者の適正賃金
と安定雇用を確保する公契約法
の制定を求める意見書の提出を
求める陳情

▼住民の安全・安心を支える行
政サービス体制・機能の充実を
求める意見書の提出を求める陳
情

▼地方財政の拡充を求める意見
書の提出を求める陳情

▼最低賃金の全国一律化と大幅
引き上げ、中小企業支援の拡充
と公正取引を求める意見書の提
出を求める陳情

▼愛知県最低賃金の適切な引き
上げに愛知県が積極的な役割を
発揮することを求める意見書の
提出を求める陳情

▼介護・障害福祉職場の1人夜
勤をなくし、複数配置を基準と
することを求める意見書の提出
を求める陳情

建設委員会

上下水道料金収納事務のデジ
タル化

（問） 上下水道料金のエルタッ
クスへの対応予定はどのようなか。

（答） 地方自治法の改正に伴い
エルタックスを利用した納付が
可能となり、本市では料金シス
テムの更新に合わせ令和9年4
月からの運用開始に向けて準備
を進めている。

（問） 追加される納付方法はど
のようか。

（答） スマホ決済アプリのほ
か、専用サイトからのクレジット
カード払いやインターネットバン
キングによる方法が追加される。
その他「住宅耐震化」「刈谷
城」などがありました。

市民文教委員会

コンビニ交付手数料の減額及
び休日・夜間窓口での証明書発
行業務の終了等

（問） 現在のコンビニ交付利用
の割合はどのようなか。

（答） コンビニ交付対象証明書
の昨年度実績は交付枚数の35%
であった。

（問） コンビニ交付を100円
減額した理由とメリットは何か。

（答） 住民票などが200円で
あり、メリットを感じてもらう
ため半額とした。市はコンビニ
交付が増えれば、職員の仕事方
改革につながるメリットがある。
その他「校則」「わんさか祭
り」「デジタル教科書」などが
ありました。

議決結果一覧表

（※）：賛否が分かれたもの

・工事請負契約の額を変更する専決処分について	了承
・刈谷市土地開発公社経営状況について	了承
・令和7年度刈谷市一般会計継続費の繰越しについて	了承
・令和7年度刈谷市一般会計繰越明許費の繰越しについて	了承
・令和7年度刈谷市水道事業会計継続費の繰越しについて	了承
・令和7年度刈谷市下水道事業会計継続費の繰越しについて	了承
・令和7年度刈谷市下水道事業会計予算の繰越しについて	了承
・令和7年度刈谷市下水道事業の一部を改正する条例	承認
・固定資産評価員の選任について	同意
・農業委員会委員の選任について	同意
【企画総務委員会関係・3議案】	全て可決
・刈谷市税条例の一部改正について（※）	
・刈谷市都市計画税条例の一部改正について	
・刈谷市消防団員等公務災害補償条例の一部改正について	全て可決
【建設委員会関係・2議案】	
・工事請負契約の締結について（市道01―40号線道路新設改良工事（橋りょう下部工その2）（週休2日））	
・刈谷市下水道事業の設置等に関する条例及び刈谷市水道事業の設置等に関する条例の一部改正について	可決
【市民文教委員会関係・1議案】	
・工事請負契約の締結について（仮称）ぶんれい交流館建設（建築）工事（週休2日）	可決
【予算審査特別委員会関係・1議案】	
・令和8年度刈谷市一般会計補正予算（第1号）（※）	可決
請願の提出方法についてはこちら→	

6月定例会提出議案の賛否

賛否が分かれたものについて掲載します。（○：賛成 ×：反対）

議案名及び議決結果		会派名及び議員名		自民クラブ							市民クラブ							公明クラブ		清風クラブ		無所属の会 議員		日本共産党 議員団	にじいの会	参政党	刈谷市議員団	議長	副議長
				大山 実	葛原 祐季	近藤 澄男	揚張 慎一	加藤 廣行	外山 鉦一	稲垣 雅弘	佐々木隆教	伊藤 愛恵	鈴木 定晴	深谷 英貴	中嶋 祥元	佐原 充恭	武藤美智代	谷口 睦生	松永 寿	上田 昌哉	新海 真規	星野 雅春	鈴木 絹男	蜂須賀信明	山本シモ子	城内 志津	森島 公祐	三田 真弥	鈴木 正人
刈谷市税条例の一部改正について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	議決のため、採決に加わらない
令和8年度刈谷市一般会計補正予算（第1号）		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○